



**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
第2600地区ガバナー 小林 磨史



【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創 立》1997年2月18日

●会長 合原 亮一 ●幹事 斉藤 仁 ●出席・会報・ニコBOX委員長 水野 康雄 ●副委員長 宮原 宏一
●委員 青柳 淳一・川島 隆教・北村 久文・小林 善久・胡桃沢 拓也・松澤 一志・西澤 尚夫・清水 一典

例会日誌



- 司 会 清水 一典君
□開会点鐘 合原 亮一君
□R ソング 「それでこそロータリー」
□ゲスト

ボーイスカウト長野県連盟

上田第5団委員長 出田 行徳様

上田第13団委員長 小川 實様

ガールスカウト日本連盟

長野県第5団委員長 岩岡 智子様

長野県第25団委員長 村瀬 知穂様

□委員会報告

「国際大会参加のお願い」

ガバナー補佐 山崎 芳雄様



会長挨拶



稲刈り体験を終えて



合原 亮一君

一昨日、7日の日曜日に小牧の田んぼで子ども食堂の子ども達と一緒に稲刈りをしてきました。子ども食堂関係の小学生3人に町田君のお子さんの小学生2人が加わって子供が5人、高校生が2人、保護者が1人、上田六文銭側は合原の関係者を含めて8人と、総勢16人で賑やかに稲刈りができました。

天気が良かったのは良いのですが、直前の台風で結構な雨が降って、その前の水抜きが今ひとつだったこともあって、足場が少し悪い状況でした。それでも田植えの時と違って、転んでしまう人は出ませんでした。ソーラーシェアリングのパネルを、田んぼが乾くように田に陽を当てる設定にしていたのですが、暑くなったので影を一番大きくする設定に変更したところ、影が涼しいと好評でした。

2時間半の予定でしたが、半分は刈れないだろうな。子供も飽きちゃうだろうから、どこまでやってもらおうかな、

などと考えていたのですが、子供達は競って稲を刈ってくれて、予定時間が来ても「向こうの端っこまで刈る」ということで、田んぼの端っこまで刈ってくれました。目標が達成できて大変満足そうでした。結局8割刈り終わってしまいましたので、残りはわずかです。

稲刈りというのは、実は稲刈りというのは、稲を刈り取るより、束にして紐で結ぶ方が大変なんです。子供達は稲刈り中心、大人は縛るの中心で作業しました。約1反の田んぼの6分の1に、子供達が6月に餅つき大会のための餅米を田植えをしました。一昨日はその餅米の稲刈りをしました。6分の5にはコシヒカリを植えてあり、収穫が餅米より遅いので、収穫したら子供食堂に寄付します。

当日は、東信ジャーナルさん、信州民報さん、信濃毎日新聞さんが取材に来てくださり、信毎さんは早速昨日、東信ジャーナルさんも明日掲載の予定ということで、ロータリーの広報的にもお役に立てたのではないかと思います。吉田君、生川君、斉藤(恵)君、清水君、町田君、お疲れ様でした。おかげで良い稲刈りになりました。

出席・会報・ニコBOX



川島 隆教君



	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	23	6	0	73.91%
前々回	22	3	2	95.45%

出田行徳様
(上田 RC)

本日はボーイスカウトでお世話になります。

合原亮一君

日曜日楽しく稲刈りができました。今日はボーイスカウト・ガールスカウトの皆さんよろしくお願いします。

斉藤 仁君

ボーイスカウト・ガールスカウトの皆様ようこそ。

清水一典君

本日はボーイスカウトガールスカウトの皆さん宜しくお願ひ致します。

吉田 穰君

ボーイスカウト・ガールスカウトの皆様本





日はよろしくお願ひします。お話しみにしてあります。

生川秀樹君 日曜日に人生初の稲刈りをしました。合原会長貴重な体験ありがとうございました。昨夜マッサージを 90 分受けてやっと歩けるようになりました。

斉藤恵理子君 ボーイスカウト・ガールスカウトの皆さん活動おつかれさまです。本日宜しくお願ひ致します。

斉藤恵理子君 小林さんお話しみにです。

肥田野秀知君	西澤 尚夫君	杉山 裕君
松澤 一志君	山崎 芳雄君	北村 久文君
宮原 宏一君	戸堀 真澄君	小林 善久君
青柳 淳一君	川島 隆教君	

ニコニコ BOX 喜投額 9/9 19,000 円
今年度累計 207,000 円 34.5% (予算目標 60 万)

ボーイスカウト・ガールスカウト

ボーイスカウト長野県連盟



上田第 5 団委員長 出田 行徳様

ボーイスカウト上田第 5 団は、第二次世界大戦後の昭和 25 年(1950 年)7/20 に、旧町名の白銀町で発足しました。当時は、旧上田市内に 12 個団が旧町内単位であったようです。時代の変化と共に合併や廃団を経て、昭和 30 年代には、当団が一つだけで活動している状況になりましたが、団の規模が拡大し、蜂の分封と同じ形で平成 4 年には、上田第 13 団が発足しました。しかし、現在は合計 37 名の在籍者で活動しています。

活動は、青少年が立派な大人になるために、屋外の体験活動を年代に合わせて実施しています。小 3~5 のカブスカウト隊の直近の活動は、8/30、31、青木村の横尾キャンプ場で舎営して、昆虫や樹木の観察をしました。小 6~中 3 のボーイスカウト隊は、8/8~11 キャンプ予定でしたが、参加者のコロナ感染や、家庭の行事等で参加者が少なくなり、女性指導者も病気で宿泊できないということで、急遽中止として、8/10、デイキャンプという形で薪による炊事とゲームという形になりました。個々では、ダッジオーブンを使ってピザを作ったり、写真のようなツイストパンを作りました。



体験した子ども達は、このような野外での仲間たちと主に活動することで、立派な大人になってくれて、未来を支えてくれることを信じ、活動をしています。

上田第 13 団委員長 小川 實様



上田第 13 団は 27 名で活動しています。コロナの蔓延も収まり野外活動も楽しくできるようになりました。

野外活動の一番の楽しみはテントを張ってのキャンプ、野外での炊飯、キャンプファイヤー(営火)などです。そのプログラムを行うに当たり、キャンプ場、スカウトハウス内資材庫の整理をする必要になっておりました、コロナの時期にプログラムが組めなかったせいで乱雑になっていたのが原因です。しかし令和 6 年に全国のボーイスカウト連盟で災害対応タスクチームの立ち上げ、令和 7 年活動計画の作成と県連総会をもって活動開始となりました。長野県連盟では事務局を連盟内に置き長野県を 5 地区に分け近年頻発する大規模災害へ備えた組織作りがまとまりました。社会全体が大規模災害で緊急の対応が必要とされていますが、スカウト活動に於いても災害発生時の地域貢献が期待されており平時からの準備が不可欠です。平時に於ける検討事項は(1)訓練(2)資材機材の準備(3)連絡網の整備(4)地域連携と課題がとり挙げられました。13 団としては今まで見過ごされてきた(2)資材機材の準備としてスカウトの備品やスカウトハウスの整理を行い災害対応に必要な資材機材の確認の為、資材機材を一時搬出そして点検(不用品、廃棄物の選別)を行い再度の格納と、資材の整備を行い、裕司の災害にも最小限ですが対応できるようにしました。その結果楽しいスカウト活動ができるようになりました。限りある資源や資材を大切に使用し活動していきたいと思ひます。今後共支援よろしくお願ひいたします。

ガールスカウト日本連盟



長野県第 5 団委員長 岩岡 智子様

50 周年記念 団委員長旅行(2024.3 月)



長野県第 25 団委員長 村瀬 知穂様

2024 年報告書

絵本を届ける運動

絵本を届ける運動とは、子どもたちに絵本を届けることで、読書の楽しさを伝える活動です。今年度は、長野県内各地の図書館や児童館に絵本を届けることができました。子どもたちの笑顔が、私たちの励みになります。

なぜ絵本を届けるの？

絵本は、子どもたちの想像力を刺激し、読書の楽しさを伝えることができます。また、絵本を通じて、子どもたちの心を育てることができます。今年度は、長野県内各地の図書館や児童館に絵本を届けることができました。子どもたちの笑顔が、私たちの励みになります。

あなたのつづいた読書活動が、子どもたちの未来を輝かせる

読書活動は、子どもたちの心を育て、未来を輝かせるための大切な活動です。今年度は、長野県内各地の図書館や児童館に絵本を届けることができました。子どもたちの笑顔が、私たちの励みになります。

10 月 7 日例会予定

慶祝・ガバナー補佐事前訪問
例会後 クラブアッセンブリー

